

令和元年 10 月 吉日

日本救急医学会 指導医指定施設長 殿  
全国救命救急センター長 殿  
大学病院 救急部(科)長／救急医学科長 殿

一般社団法人 日本救急医学会  
熱中症および低体温症に関する委員会  
委員長 清水敬樹



### 低体温症 Web 登録調査のご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本委員会では 2011 年、2014 年、昨年冬の冬に続き、本年も Web 登録による低体温症の全国調査 (Hypothermia STUDY2019) を行うこととなりました。今回の疫学調査については、調査準備および結果の収集に関して研究主管医療機関となる帝京大学倫理委員会の審査を経て承認を得ております (2019 年 10 月 8 日付)。これは熱中症の全国調査 (Heatstroke STUDY) と同様、“主管医療機関での IRB 承認” を経ることが、参加各医療機関における IRB 受審をより円滑にすると考えたためです。ご参考までに、帝京大学倫理委員会受審に係る書類一式を日本救急医学会ホームページの「熱中症および低体温症に関する委員会」内にご用意しましたので、ダウンロードのうえ、ご利用いただけますと幸甚でございます。

つきましては、ご参加いただける施設におかれましては、以下の点にご配慮いただき、貴施設における手続きをお願い致します。

- ① 調査に参加いただける医療機関には、管理者 (※1) から「調査参加承諾書」(資料 1) にサインをいただきたいと思っております。それをもちまして参加表明といたしますので、恐れ入りますが、参加頂ける医療機関におかれましては、同封の返信用封筒にて日本救急医学会事務局まで「調査参加承諾書」をご返送頂けますようお願い申し上げます。  
(※1) 「調査参加承諾書」は、病院なら病院長、医学部なら医学部長以上の役職者から頂けますようお願い申し上げます。
- ② 参加を表明いただいた医療機関には、Web 登録用の URL 及びログイン ID・パスワードを追ってお知らせいたします。
- ③ 調査期間は 2019 年 12 月 1 日 0 時から 2020 年 2 月 29 日 24 時までの 3 か月間です。  
(院内倫理委員会の承認が得られた時点からの参加で結構です)。
- ④ 低体温症の登録症例としては、救急隊接触時または来院時の体温が 35 °C 未満 の救急患者です。

以上の如くですが、多くの医療機関の皆様参加をお待ちしております。

最後になりますが、時節柄、どうぞご自愛専一になされますよう、先生皆々様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

[添付資料]

- (資料 1) 調査参加承諾書
- (資料 2) Hypothermia STUDY2019 調査項目